

好き! すき! ジオパーク! 9月23日(金)〜25日(日)

県内各地と東京都、富山県から総勢 名 (小学校4〜6年生) の岩石好き、化石好きな子どもが集まりました。どの子も「世界ジオパークに行ってみよう!」、「大断層って何か知りたい!」、「ヒスイや化石を見つけた!」とやる気満々です。

子どもたちは、実際に糸魚川 静岡構造線で断層粘土に触れたり、天然記念物の小滝川ヒスイ峡でヒスイの原石を観察したりしました。また、化石やメノウ、色とりどりの岩石をひろい、世界に一つだけの岩石標本を作りました。自分だけの宝物を手に入れ、大満足の様子でした。



小滝川ヒスイ峡

活動プログラム

時間帯	5時	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	
9/23(金)	晴天 荒天								受付	開会式	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動
9/24(土)	晴天 荒天	起床	荷物整理 清掃	朝のついで 朝食・清掃	出発	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動
9/25(日)	晴天 荒天	起床	荷物整理 清掃	朝のついで 朝食・清掃	出発	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動

妙高ひまわりまわりキャンプ

「妙高ひまわりキャンプとは」

「妙高ひまわりキャンプ」は、地元の施設との連携の一環で実施した2泊3日(幼児・小学生は1泊2日)のキャンプです。実施にあたり、運営委員会を立ち上げ、上越教育大学、上越児童相談所の支援を受けています。

このキャンプのねらいは、子どもたちが、妙高の豊かな自然の中で、様々な人と触れあい、協力していくことの楽しさを学び、気持ちのリフレッシュすること、まわりには、頼れる大人、仲間がいることを肌で

感じ取り、これからの自立へのエネルギーを培うことの2つです。

「子どもたちの様子」

野外炊事では、班長が中心となって材料を切ったり、道具を準備したりと、事前に分担していた役割をそれぞれが行っていました。できた各班の料理をみんなで試食しました。お互いに料理のよい点を褒め合い、各テーブルに笑顔があふれていました。

キャンプセルモニーでは、点火の儀式や歌の準備など、短い時間の打合せの中で、分担当を決めました。リハーサルで動きを確認し、本番では、それぞれの役割を果たし、レクや歌の時間には自分から楽しもうとする意欲的な様子が見られました。

クラフトでは、周辺から採集してきた自然物を使って、自分だけのオリジナルTシャツやアクセサリーを作りました。班ごとにアイデアを出しながら、楽しそうにつくり、最後には、できた作品を自慢げにみんなに紹介していました。



活動プログラム

時間帯	5時	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	
8/17(水)	晴天 荒天						開会式	昼食	①北沢川散策 館OL	夕食	②ひっくりナイフ	入浴								就寝
8/18(木)	晴天 荒天	起床	朝のついで 朝食	③野外炊事	バスで移動	④笹ヶ峰ハイク ○夢見平コース ○ドイツツウビの森コース	バスで移動	夕食	⑤キャンプ	入浴										就寝
8/19(金)	晴天 荒天	起床	朝のついで 朝食	⑥クラフト (木の葉のTシャツ)	昼食	閉会式	出発													

子どもの感想から

・今回は自分たちで活動やコースなどを選ぶことができたので、自分が行きたいコースに行けて良かった。前回と同じ源流探検や野外炊事もあったけど、違う内容だったので、新しい発見ができた。一省略ー みんなの意見を聞いてまとめるのは大変だったけど、とても良い経験になったと思う。

・最初は、少しやる気がない人が多数いた。でも、活動していくうちに、どんどん楽しくなってきて最高の3日間になったと思う。今回はほとんど自分たちの力でやっていたので、心から楽しむことができた。一省略ー 来年も同じように自分達である程度企画・運営すればよいと思う。また、冬のキャンプもとても楽しみ。



浜徳合で砂泥互層観察



ジオパーク新聞



自分でとった写真をレイアウトして!



青海海岸で岩石ひろい



色とりどりの岩石

今日からわたしも糸魚川世界ジオパークのちびっ子博士!

人のお話を聞いたり、体験や見学をしたりのおかげで、今では、答えられるくらいになりました。」と自らの成長を書いた子どもいました。



ぬーな ジオまる
糸魚川ジオパーク
マスコットキャラクター